

関連資料2 ～ 顧客データ統合・名寄せサービスの詳細 ～

『顧客データの名寄せサービス』では、最初にターゲットとするデータおよび運用の状態等の現状調査～名寄せ作業～データ品質の検証～情報分析といったP D C Aを実施します。

	フェーズ	概要	タスク
Plan (Step1)	データマネジメント のスコープ・方法検討	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>目的・目標の明確化</u> 顧客データの名寄せにより何を 実現するのか？ ● <u>現状データ調査</u> あるべき姿とのGAPIは？ ● <u>データ課題分析と対応策の立案</u> 課題別に打ち手をどうするか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業戦略・事業計画の明確化&意識合わせ ● 現行データ/業務/システムの全体像把握 ● データの現状調査・データ構造の分析 ● データの課題整理・対応策の検討 ● データマネジメントのスコープ決定 ● データマネジメント(名寄せ)の手法決定(ツール活用範囲、非 ツール活用範囲の決定) ● 業務/システムへの影響範囲の検討 等
Do (Step2)	データマネジメント (名寄せ)の実施	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>名寄せ作業の実施</u> 名寄せツール活用/人間対応 ● <u>名寄せルールのマニュアル化</u> 顧客データの品質担保のため にはまずマニュアルが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ● データの名寄せ作業(ツール活用、人間系対応)の実施 ● その他作業(例:クレンジング、追加情報の付加)の実施 ● 名寄せ・クレンジングルールのマニュアル化 ● 業務・システムに求められる改善策の検討 等
Check (Step3)	データ品質の検証と 改善策の検討	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>データ品質の検証</u> “人は間違えるもの”という立場で 定期的な検証が必要。 ● <u>名寄せルール改善策の立案</u> 常にデータの品質を担保するには 定期的な課題・改善が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ● データマネジメントルールに則ったデータ品質チェック ● NGデータに対する名寄せ・クレンジング作業の実施 ● NGデータの発生源調査・課題抽出&対応策検討 ● 業務/システムへの影響範囲の調査 ● データマネジメントルール(名寄せルール)の改定 等
Action (Step4)	名寄せデータを利用した 情報分析・活用	<ul style="list-style-type: none"> ● <u>情報分析結果の提供</u> 事業戦略を踏まえた上での顧客 データ分析結果の情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ● 正規化されたデータを利用した情報分析 ● 分析結果に基づいた事業展開施策の立案&実行